



資料 2

地域医療支援病院の名称使用承認について

本日は、川崎市立井田病院から地域医療支援病院と称することの承認申請書が提出されたことから、承認の可否について諮問いたします。

目次

1. 地域医療支援病院制度の概要
2. 協議案件における要件の適合状況
3. 川崎地域地域医療構想調整会議及び神奈川県保健医療計画
推進会議における協議結果
4. 諮問事項
5. 【参考】県内の地域医療支援病院

1. 地域医療支援病院制度の概要

趣 旨

医療施設機能の体系化の一環として、患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有するものについて、都道府県知事が個別に承認するもの。

主な機能

- ・ 紹介患者に対する医療の提供（かかりつけ医等への患者の逆紹介も含む）
- ・ 医療機器の共同利用の実施
- ・ 救急医療の提供
- ・ 地域の医療従事者に対する研修の実施

承認要件

- ・ **開設主体**：原則として国、都道府県、市町村、社会医療法人、医療法人等
- ・ **紹介率**：紹介患者中心の医療を提供していること。具体的には、次のいずれかの場合に該当すること。
 - ア) 紹介率が80%以上であること
 - イ) 紹介率が65%以上であり、かつ、逆紹介率が40%以上であること
 - ウ) 紹介率が50%以上であり、かつ、逆紹介率が70%以上であること
- ・ **共同利用**：建物、設備、機器等を地域の医師等が利用できる体制を確保していること
- ・ **救急医療**：救急医療を提供する能力を有すること
- ・ **研修**：地域医療従事者に対する研修を行っていること
- ・ **病床数、構造設備**：原則として200床以上の病床、及び地域医療支援病院としてふさわしい施設を有すること 等₂

2. 協議案件における要件の適合状況①

医療機関名	川崎市立井田病院
開設場所	川崎市中原区井田 2 - 2 7 - 1
診療科目	内科、精神科、脳神経内科、アレルギー科、リウマチ科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、腎臓内科、病理診断科、消化器外科、乳腺外科、救急科、血液内科、腫瘍内科、人工透析内科、肝臓内科、緩和ケア内科、感染症内科、放射線診断科、放射線治療科

【適合状況の詳細】

項目	状況	適否
(1)開設者	川崎市	○
(2)紹介率	令和4年度実績 紹介率：56.8%、逆紹介率：89.6%	○
(3)共同利用	<ul style="list-style-type: none"> ○利用対象：当該病院に勤務しない医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他医療従事者 ○対象施設：会議室、図書室、研究室、連携登録医室、駐車場 ○対象機器：単純エックス線撮影装置、コンピューター断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、超音波診断装置、内視鏡検査装置、SPECT装置 ○常時共同利用可能な病床数：5床 ○令和4年度実績：共同利用医療機関数のべ246件 	○

2. 協議案件における要件の適合状況②

項目	状況	適否
(4) 救急医療	<ul style="list-style-type: none"> ○救急告示病院 ○重症救急患者受入対応医療従事者：常勤医師57名、常勤看護師89名 他 ○重症救急患者のために優先的に使用できる病床：専用病床19床 ○救急用又は患者搬送用自動車：1台 ○検査・診療施設：救急センター、一般撮影室、生理検査室、検体検査室 等 ○令和4年度実績：救急用患者輸送用自動車により搬入した救急患者数：2923名 それ以外の救急患者数：5763名 (合計8686名) 	○
(5) 研修	<ul style="list-style-type: none"> ○設備：講義室、医局カンファレンス室、医師看護師研修室 (主な設備：プロジェクター、パソコン、マイク等) ○内容：症例検討会、緩和ケア研修会、認知症研修、薬剤師勉強会 等 ○令和4年度開催実績：23回 	○
(6) 病床数、構造設備	<ul style="list-style-type: none"> ○病床数：病床総数383床（一般：343床、結核：40床） ○構造設備：HCU、検体検査室、細菌検査室、抗酸菌検査室、病理検体標本作成室・診断室、解剖室、研究室、講義室、図書室、救急用自動車、DI・薬暦室 	○

3. 川崎地域地域医療構想調整会議及び 神奈川県保健医療計画推進会議における協議結果

協議の日時

- ・ 令和5年度第2回川崎地域医療構想調整会議
開催日時：令和5年10月23日（月）19:00～21:00
- ・ 令和5年度第4回神奈川県保健医療計画推進会議
開催日時：令和5年11月6日（月）19:00～20:30

議事の概要

【会議での意見】

両会議とも、地域医療支援病院の名称使用の承認を了承するとの意見。

【承認を了承する理由】

- ・ 地域医療支援病院の要件に適合していること。
- ・ 川崎市立井田病院公的医療機関等2025プランにおいて、同病院は「地域の中核病院として、診療所等では提供が困難な高度治療や検査、手術などを必要なときに迅速かつ効果的に提供するため、医療機関相互の機能分担と連携を進める『地域医療連携』の取組をより一層推進」を目指していること。
- ・ 当該プランに示す同病院の方向性は既に了承されていること。

4. 諮問事項

本日は、川崎市立井田病院から地域医療支援病院と称することの承認申請書が提出されたことから、**承認の可否**について諮問いたします。

5. 【参考】 県内の地域医療支援病院①

医療圏	病院名（令和6年1月1日現在 43箇所）	承認年月日
横浜	済生会横浜市南部病院	H15.9.29
〃	けいゆう病院	H16.11.8
〃	横浜市立市民病院	H18.9.22
〃	横浜労災病院	H19.9.26
〃	国立病院機構横浜医療センター	H19.9.26
〃	横浜市立大学附属市民総合医療センター	H19.9.26
〃	済生会横浜市東部病院	H20.9.24
〃	横浜市立みなと赤十字病院	H21.2.23
〃	横浜栄共済病院	H21.10.19
〃	県立こども医療センター	H22.4.1
〃	県立循環器呼吸器病センター	H22.4.1
〃	菊名記念病院	H22.10.26
〃	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	H22.10.26
〃	昭和大学横浜市北部病院	H23.10.3
〃	横浜南共済病院	H24.10.10

5. 【参考】県内の地域医療支援病院②

医療圏	病院名（令和6年1月1日現在 43箇所）	承認年月日
横浜	昭和大学藤が丘病院	H27.11.6
〃	独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜保土ヶ谷中央病院	R2.4.13
〃	社会福祉法人親善福祉協会 国際親善総合病院	R2.11.12
〃	独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院	R3.12.1
川崎北部	川崎市立多摩病院	H23.2.16
〃	医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院	H30.3.16
川崎南部	関東労災病院	H18.9.27
〃	川崎幸病院	H25.4.1
〃	川崎市立川崎病院	H28.3.1
相模原	相模原協同病院	H15.10.24
〃	国立病院機構相模原病院	H23.9.30
横須賀・三浦	横須賀共済病院	H16.3.31
〃	横須賀市立市民病院	H18.9.21
〃	横須賀市立うわまち病院	H21.10.28
〃	医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院	R2.3.27

5. 【参考】 県内の地域医療支援病院③

医療圏	病院名（令和6年1月1日現在 43箇所）	承認年月日
湘南東部	藤沢市民病院	H12.4.21
〃	茅ヶ崎市立病院	H24.3.8
湘南西部	平塚共済病院	H15.10.6
〃	国立病院機構神奈川病院	H21.10.21
〃	平塚市民病院	H24.9.19
〃	神奈川県厚生農業協同組合連合会伊勢原協同病院	R1.11.20
〃	秦野赤十字病院	R5.11.9
県央	海老名総合病院	H20.2.27
〃	東名厚木病院	H23.2.15
〃	厚木市立病院	H28.11.7
〃	大和市立病院	R1.11.29
県西	小田原市立病院	H21.10.21
〃	県立足柄上病院	R3.3.26

説明は以上です。